

令和3年度 事務事業評価シート（1）

[令和2年度事務事業]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	延長保育促進事業			事業番号	014-099
担当部署名	子ども青少年	局	子育て支援	部	幼保推進課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育 ~Children's future~	施策	(1) 妊娠から学齢期まで切れ目のない子育て支援の充実
			有	取組の方向性	②多様で質の高い教育・保育サービスの提供		
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(4)質の高い教育をみんなに	ターゲット	4.2
			有	取組	安全安心で質の高い幼児教育・保育の提供、小学校教育との連携		
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		
		無	現状値	—	目標値	—	

2	関連計画				
3	事業開始年度	平成 10 年度	点検年度	令和 7 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	少子化対策基本法第11条第1項			

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	民間認定こども園・保育所
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	民間の認定こども園・保育所を利用する子ども及びその保護者
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	民間認定こども園・保育所入所児童の保護者の仕事と子育ての両立支援及び児童福祉の増進を図る。
8	事業内容 (目的を達成するための手段)	保護者の勤務形態の多様化、長時間の就労時間及び通勤時間等に対応するため、延長保育を実施する認定こども園・保育所等に対し、実施に係る経費を補助する。
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	民間認定こども園・保育所
10	公民連携・協働事業	

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		目標	目標	点検年度
			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和7年度	
11 延べ利用児童数	人	目標値	67,000	67,000	65,660		
		実績値	55,520	38,135			
		達成率	83%	57%			
当該指標を選定した理由		幅広く様々な方に利用頂き、繰り返し利用頂くことにより、延べ利用児童数は増加するため、保護者の仕事と子育ての両立支援及び児童福祉の増進の指標として選定する。					
目標値の設定根拠・算出方法		各年度の民間認定こども園・保育所における延べ利用児童数					
12 民間認定こども園・保育所への事業周知	施設		実績		目標		
			令和元年度	令和2年度	令和3年度		
		目標値	-	-	127		
		実績値	-	120			
	達成率	-	-				
当該指標を選定した理由		事業を周知することで、当事業を行う園の増加につながると考えられるため。					
目標値の設定根拠・算出方法		各年度における民間認定こども園・保育所の施設数を設定している。					

令和3年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	延長保育促進事業	事業番号	014-099
-------	----------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

(単位：千円)

項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度		令和3年度
	決算	決算	予算	決算	予算
13 事業費 (a)	48,940	52,968	62,080	49,552	67,688
財源内訳					
国支出金	21,560	19,416	20,311	12,520	22,281
府支出金	21,760	14,809	20,311	12,520	22,281
市債					
その他 ()					
受益者負担金(使用料、手数料等)					
一般財源	5,620	18,743	21,458	24,512	23,126
14 人件費 (b)	2,460	2,430	2,460	2,460	2,460
15 年間経費(c)=(a)+(b)	51,400	55,398	64,540	52,012	70,148

事業費の内訳

(単位：千円)

項目	年度		事業費	うち 一般財源	項目	年度		事業費	うち 一般財源
	R2	決算				R2	決算		
16 事業費内訳	延長保育促進事業補助金		R2	決算 49,552	24,521		R2	決算	
			R3	予算 67,688	23,126		R3	予算	
			R2	決算			R2	決算	
			R3	予算			R3	予算	
			R2	決算			R2	決算	
			R3	予算			R3	予算	
			R2	決算			R2	決算	
			R3	予算			R3	予算	
		R2	決算			R2	決算		
		R3	予算			R3	予算		

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

区分	単位	令和元年度	令和2年度
17 ① 延べ利用児童数	人	55,520	38,135
② 上記①にかかる年間経費	千円	52,968	49,552
③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	954	1,299
備考 (算出についての説明等)			

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	今年度はコロナウイルス感染症対策の為、緊急事態宣言中など事業の実施を見合わせていた施設が多く、通年での利用児童数が減少した。堺市・大阪府の感染抑制状況に応じて施設数も引き続き変動する見込み。
----	---

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	当該事業を実施することにより民間認定こども園・保育所入所児童の預かり時間の拡大、及び送迎時刻の調整の幅が増し、保護者の仕事と子育ての両立支援及び児童福祉の増進に寄与している。
----	---